

工事写真報告書

工事番号 平成 27 年度

工事名 N 様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他塗装工事一式

工事住所 北九州市 八幡西区 本城

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



外観



外観



屋根 カラーベスト

この素材はセメント:アスベスト(又は^{ルーフ}繊維)が85:15で作られています。

表面の塗装が新築当時はアクリル塗装を焼き付けており、7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し、だんだん反りや割れが生じてきます。



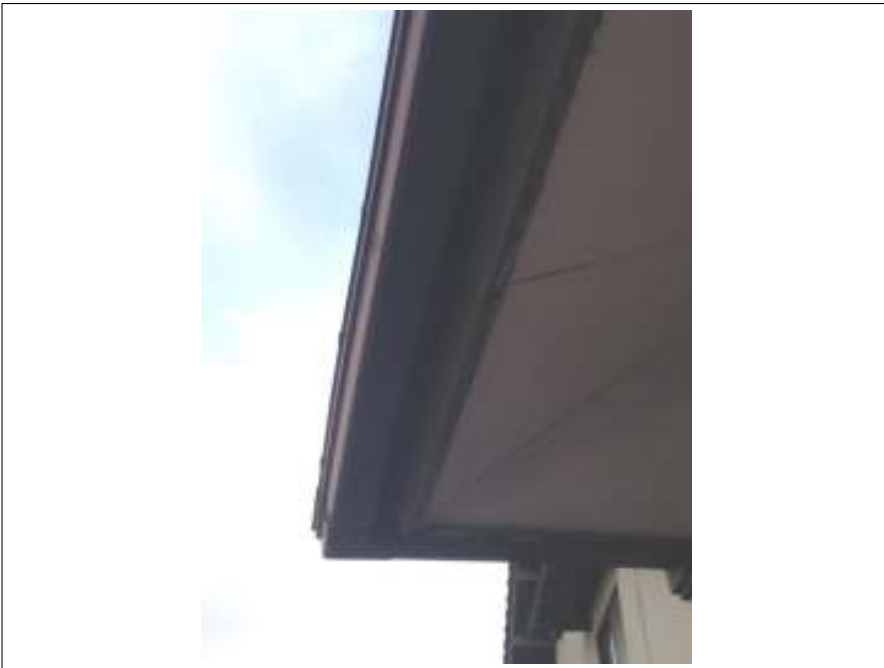
屋根 カラーベスト

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っているので処分費がかなりかかりますので、早めの塗装と維持をお勧めをします。



屋根 カラーベスト

同上



破風板・鼻かくし

旧塗膜が剥離をおこなっています。
このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し専用の下塗り・上塗りを行います。



破風板・鼻かくし

同上



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の
塗装をしていきます。



軒樋

こちらは塩ビ素材になります。
劣化すると割れが生じたりすること
がありますので、塩ビ専用の下塗り
をおこない塗装をしていきます。



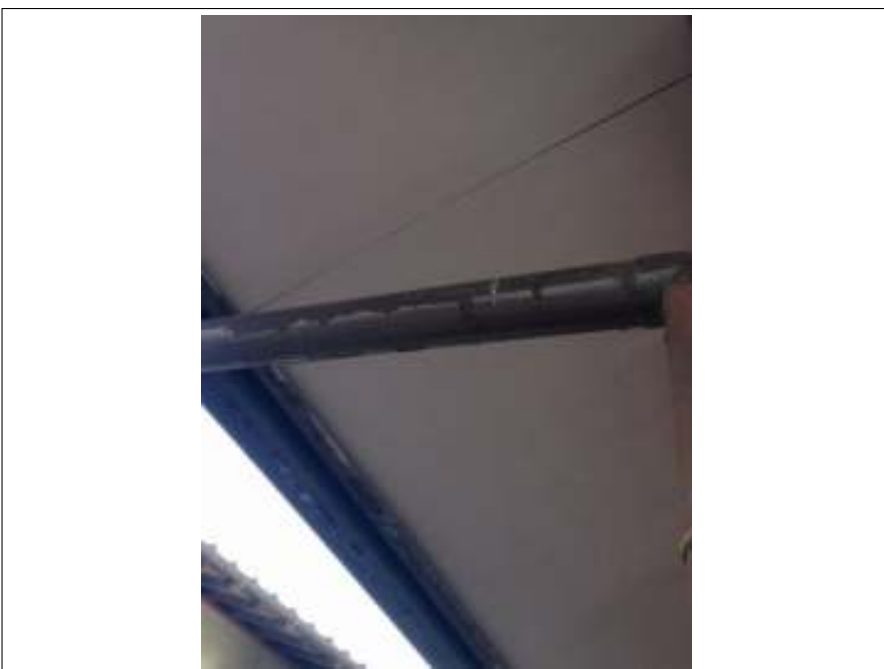
軒樋

旧塗膜が剥離をおこしています。
このまま塗装しても旧塗膜から剥が
れる恐れがありますので、密着の悪
い旧塗膜をケレン作業で除去し専用
の下塗り・上塗りを行います。



軒樋

同上



豎樋

同上



豎樋

同上



雨戸

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



雨戸

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



塀

旧塗膜が剥離をおこしています。このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し専用の下塗り・上塗りを行います。



カビ発生部

カビの発生が見られます。
カビの上にくら良い塗装をして
も、カビの根が残っている以上塗膜
を突き破って表面化してきますの
で、カビの根を抑える必要がありま
す。



カビ発生部

対処方法

いくら高圧洗浄をかけても、カビの
根が残ってしまいますので、カビの
根を殺す防カビ下塗りをおこない、
それから塗装をおこないます。

作成者：戸高 勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

